

このまちの100年

「京都」

平安時代から明治時代まで千年以上にわたり都であった京都。明治期に入り東京へ奠都されると、近代都市となるため、琵琶湖疎水や日本初の電車建設など、都市の大改造が行われました。現在も古都の伝統と進取の気風を併せ持つ都市となっています。



明治後期

明治10年に開業した初代京都駅と、国内初の電車となる路面電車



明治後期

明治時代に開かれた新京極



大正期

東山をバックに、時計塔のある四条通を走る市電



大正期

老舗の都ホテル。現在はウェスティン都ホテル京都になっている



昭和戦前期

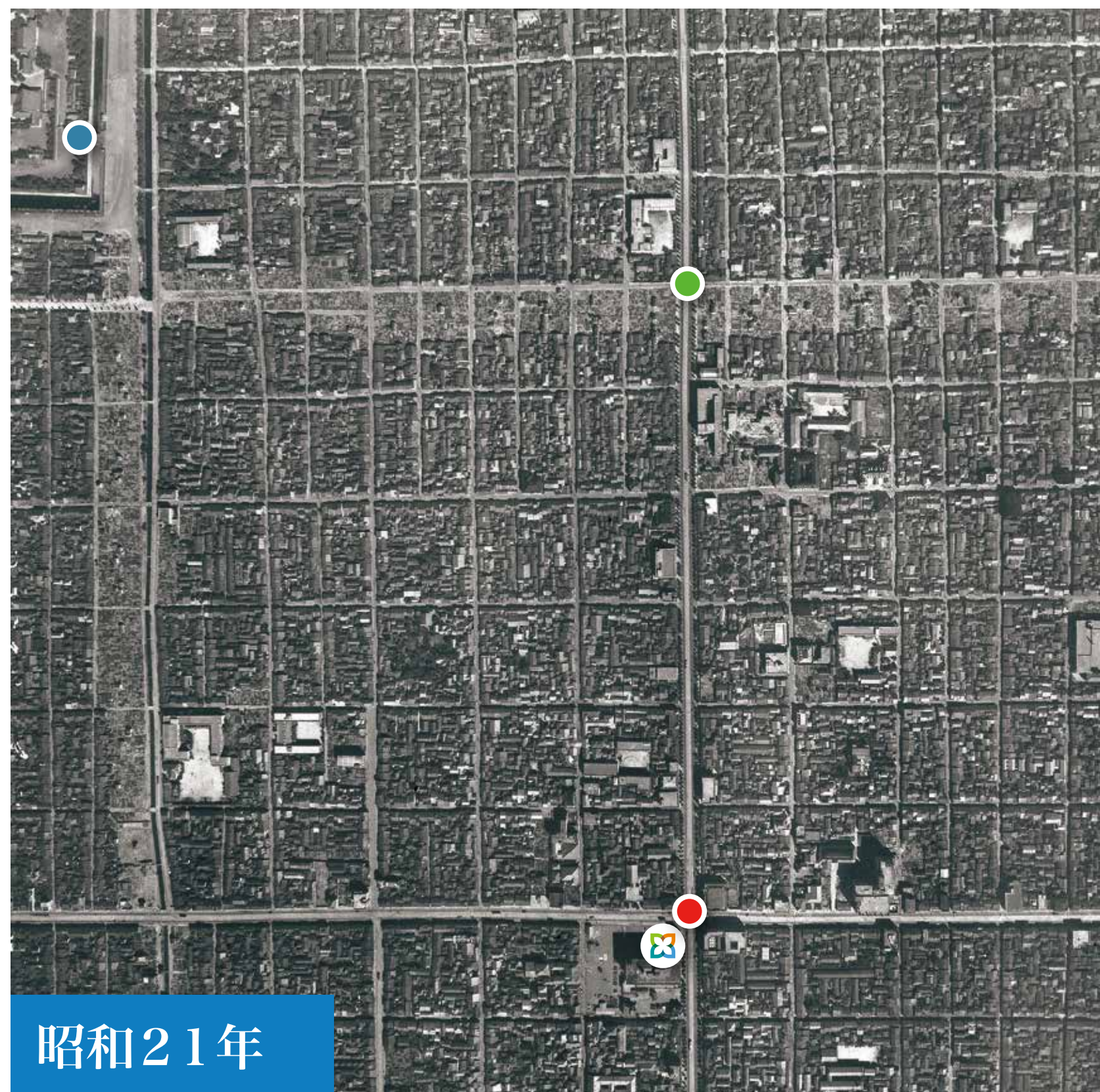
平安神宮創建以来続く時代祭



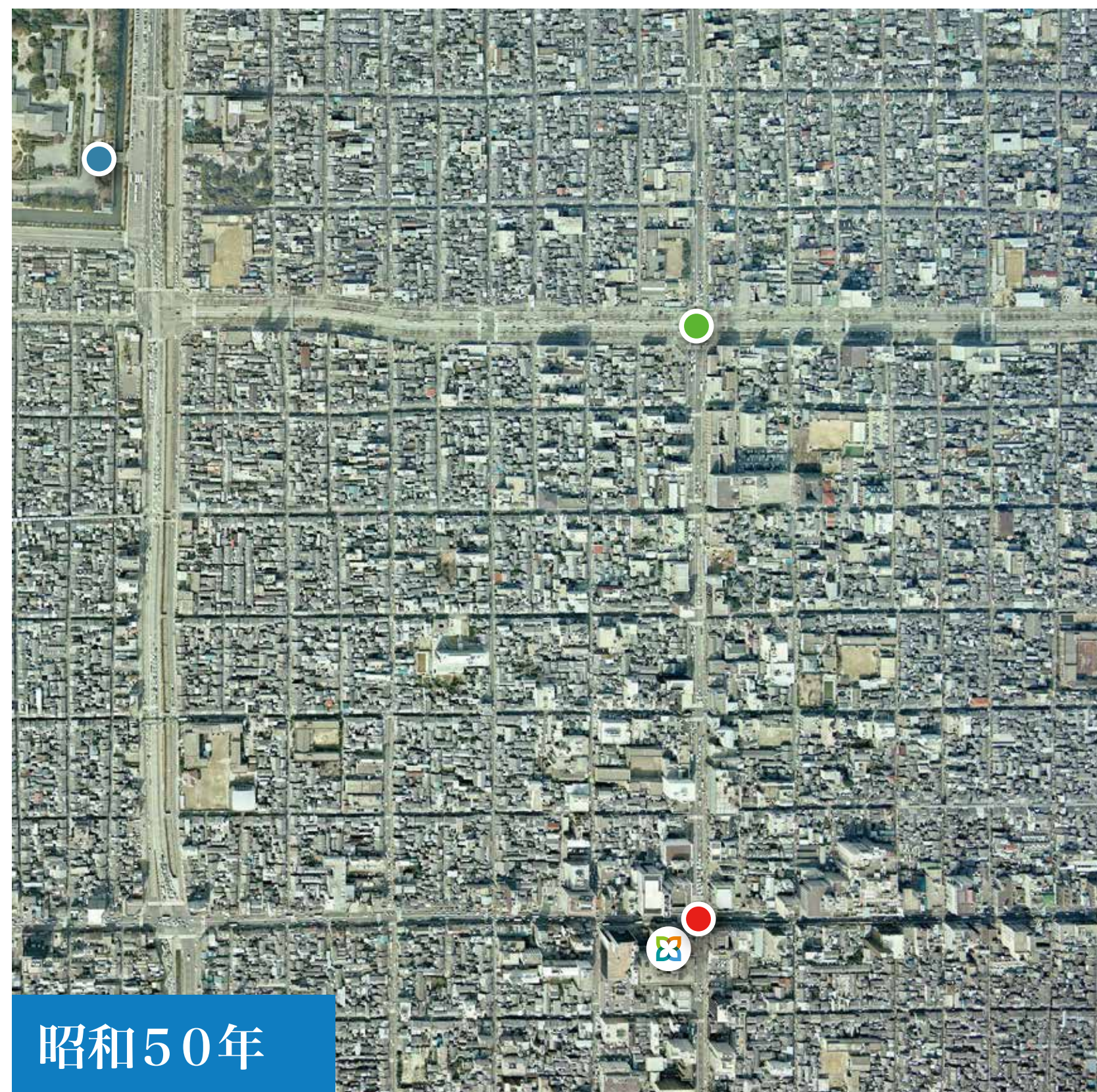
昭和53年

智積院付近から撮影された七条通りを走る京都市電。この年で京都市電は全て廃止になった

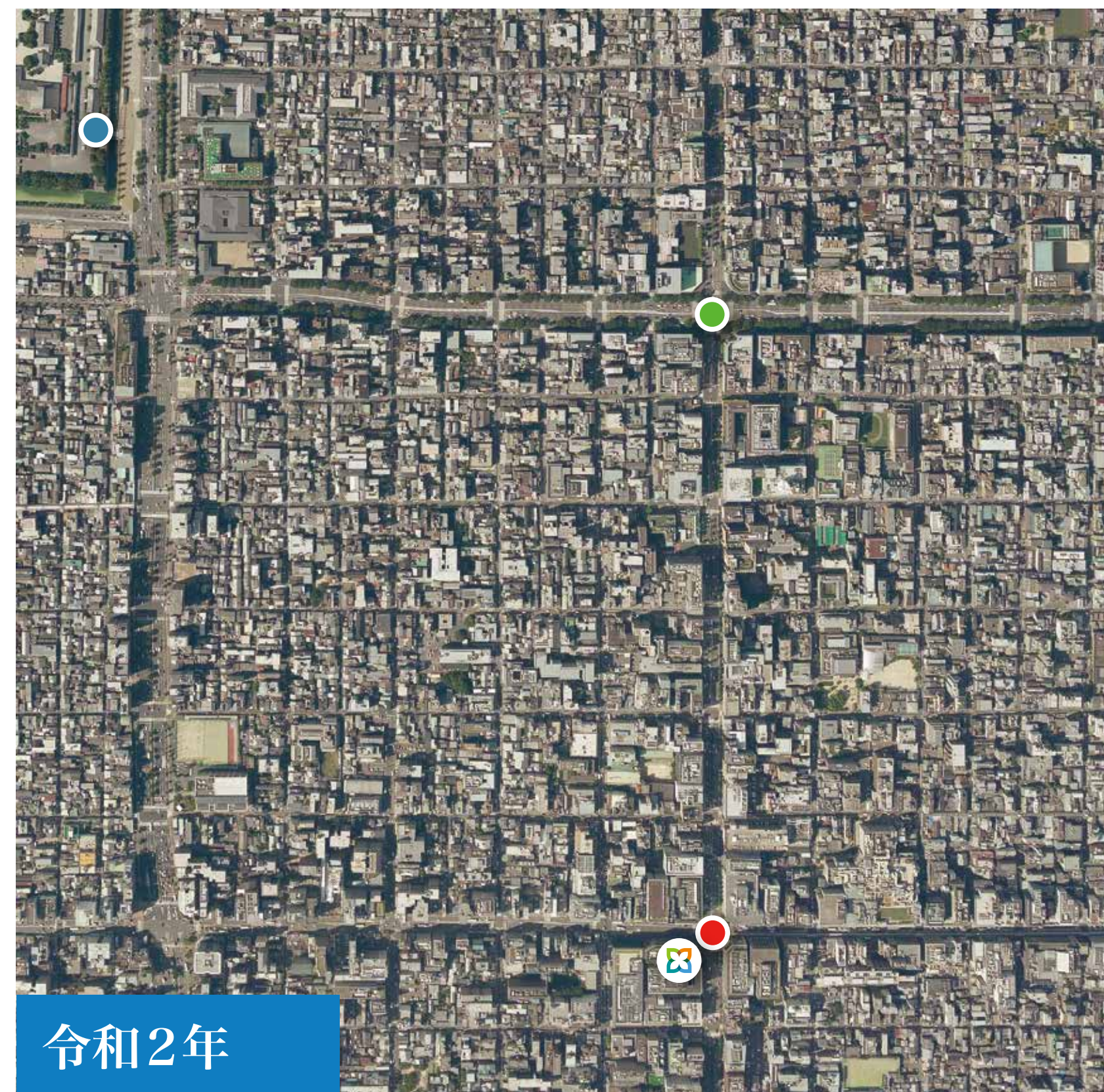
上空からみた京都エリア



昭和21年



昭和50年



令和2年

: 現在地
 : 二条城東大手門 : 烏丸御池 : 四条烏丸

出典：国土地理院「地図・空中写真閲覧サービス」（一部加工）

編集：株式会社コロマチ